



ほこっと

TEL 0598-38-1133

<http://www.town.taki.mie.jp/library/index.html>

はん え
「判じ絵」ってご存知ですか？
江戸時代、しゃれやダジャレを絵で表して遊んだ
「目で見るなぞなぞ」なぞ絵のことです。

「茶（茶道のお茶）」を
がまがえるが用意して
いるよ。これは？



「江戸のなぞ絵」 岩崎均史著 汐文社より

右の表紙の絵の答え、わかりますか？

- ヒント（野菜）
何の上で寝ているのかな？
- ヒント
人を乗せるかごを蒸しているよ？



「江戸を楽しむ!絵ときなぞなぞ」PHP 研究所

◆10日(日) 除籍本リサイクルフェア
保存期限の終了した雑誌等が並びます!

3月のカレンダー


■：休館日

日	月	火	水	木	金	土
5日(火)まで特別整理期間のため休館					6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	赤ちゃん	休館日	おはなし会	

定例のおはなし会

- ◆おはなしおもちや
8日(金) 10:30
 - ◆おはなしぼけっと
9日・23日(土) 11:00
 - ◆赤ちゃんのおはなし会
27日(水) 10:30
 - ◆春のおはなし会(どなたでも)
30日(土) 11:00
- 絵本とストーリーテリングの
時間をお楽しみください!

今月のおすすめ



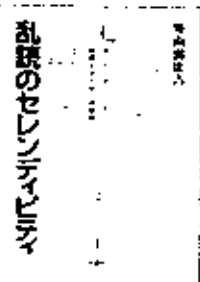
(あっ、そうなんだ)

『あなただけの人生をどう生きるか 若い人たちに遺した言葉』渡辺和子(わたなべ・かずこ)筑摩書房



『置かれた場所で咲きなさい』の著者が学生たちに送り出した愛あふれるメッセージ集。心にポッと灯りをもとめられたように勇気が湧く。希望は、ほう、そこに……。

『乱読のセレンディピティ』
外山滋比古(とやま・しげひこ)扶桑社



思いがけないことを発見する読書術。読者は妙に力を入れるのではなく、風のように読むのが面白い。知の巨人の外山さんが本の読みすぎから反省して、積極的な乱読をすすめる(少々あまのじゃくな読書術です。)

『水曜日の手紙』
森沢明夫(もりさわ・あきお)KADOKAWA



毎週、水曜日だけ開く「郵便局」？そこには、水曜日の何気ない日常や思いを記した宛先のない手紙が送られてくるのだ。配達先は、顔も名前も知らない誰かのところ。笑ったり癒されたり……。ちょっと不思議なお話。出せば必ずどこかに届く！プロジェクト。

『やりたいことがある人は未来食堂に来てください』
小林せかい 祥伝社



元理系エンジニアの小林さんが「夢」を叶えて、飲食店の経営者になった。世の中の「こうあるべき」既成に立ち向かい、挑戦。新しいことに挑む思考とその過程をあはだに届けます。

『“動物の精神科医”が教える犬の咬みグセ 解決塾』奥田順之(おくだ・よりゆき)ワニブックス



犬が咬む原因とその考え方について解説しています。咬む行動を根本から治すヒントとは？咬む原因は「しつけ」ではないそうです。犬と人が共に生きていく本。

3.11あの日を忘れないで



『「風の電話」とグリーフケア ――こころに寄り添うケアについて―』
矢永由里子(やなが・ゆりこ)佐々木格(ささき・いたる) 風間書房

震災から8回目の年。絶えることなく「風の電話」を訪れる人々。大切な人へ心の声を届けるために、何年経ってもここは特別な場所。そと見守り続けてくれています。

『また次の春へ』 豊松清(しげまつ・きよし) 扶桑社

明けない夜はありません。どんな時も必ず春がやってきます。忘れてはならない！生きようとするメッセージを受け止めて！